

記入例

2部提出（任意）
 副本は内容確認後、返却します。

別記様式第14

(その1)

非常警報器具及び設備点検						
名称	〇〇会社、〇〇店、コーポ〇〇 など			防火管理者	〇〇 〇〇	
所在	〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号			立会者	〇〇 〇〇	
点検種別	機器・ <u>総合</u>	点検年月日	令和〇年△月□日 ~ 令和〇年△月□日			
点検者	氏名	点検者 所属会社	社名	TEL		
	〇〇 〇〇		住所			
点検設備名	操作部・ 複合装置	製造者名 型式等	増幅器	製造者名 型式等		
点検項目		点検結果			措置内容	
		種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機器点検						
非常電源 (内蔵型)	外形	表示				
	端子	電圧	V			
	切换	装置				
	充電	装置				
	結線	接続				
非常ベル・ 自動式サイレン	起動装置	周囲の状況				
	操作部	外形	表示			
		機能	表示			
	複合装置	電圧計	V			
		スイッチ類				
		ヒューズ類	A			
	サイレン	継電器				
		表示灯				
		結線接続				
	ベル・サイレン	接地				
予備品等						
外形		状態				
取付		音圧等				
表	鳴動方式					
表	示灯					

該当の場合は記入

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

放 送 設 備	起 動 装 置	周 围 の 状 况					
		外 形					
		押 し ボ タ ン 等					
		発 信 機 ・ 非 常 電 話					
			自 動 火 災 報 知 設 備 と の 連 動				
	幅 器	周 围 の 状 况					
		外 形					
		表 示					
		電 圧 計		V			
		ス イ ッ チ 類					
		保 護 板					
		ヒ ュ ー ズ 類		A			
		継 電 器					
		計 器 類					
		表 示 灯					
		結 線 接 続					
		接 地					
		回 路 選 択					
		2 以 上 の 操 作 部 等					
	遠 隔 操 作 器 の 連 動						
	非 常 用 放 送 切 替						
	※地震動予報等に係る放送切替						
	回 路 短 絡						
	音 声 警 報 音						
火 災 音 信 号							
マ イ ク ロ ホ ン							
予 備 品 等							
ス ピー カー	外 形						
	取 付 状 態						
	音 圧 等						
	鳴 動 方 式	一斉区分相互再鳴動					
音 量 調 整 器							
表 示 灯							
警 鐘 ・ 機	周 围 の 状 况		○	改修済みの場合			
	外 形		○				
	機 能		⊗	破損	取替え		

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第二十五条の二第二項第三号りに規定する地震動予防等に係る放送を行う場合に限る。

総 合 点 検									
音響装置・スピーカーの音圧									
総 合 作 動									
備 考	非常警報器具は携帯用拡声器の取替え（破損のため）								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。